



第 191 号

平成 27 年 2 月 1 日
小松市史編纂事務局
へんさんだより

市史へんさん



2 月 3 日は豆をまいて鬼を祓う節分の日。このルーツは、追儼(ツヰ)と呼ばれる宮中の年中行事です。大晦日に悪鬼を祓い、新年を迎える春の節分の行事です。実は節分、年に 4 回あるのをご存知でしたか。各季節を区切る節気の前日を節分といい、春が 1 年の初めとして重要視され、今では春の節分だけ行うようになりました。旧暦の 1 月 1 日が立春の日ですから新暦では 2 月 4 日。節分は前日の大晦日となりますから、新暦では 2 月 3 日となるわけです。皆さんも邪気を祓って立春を迎えましょう

さて、いよいよ古文書講座が下記の日程で開催されます。多数の方のご参加をお待ちしております。

古文書講座 (第 65・66・67 回 市史講座)

「小松の町役人」

平成 27 年 2 月 8 日(日)

町役人文書を読みます

「安宅町の諸相」

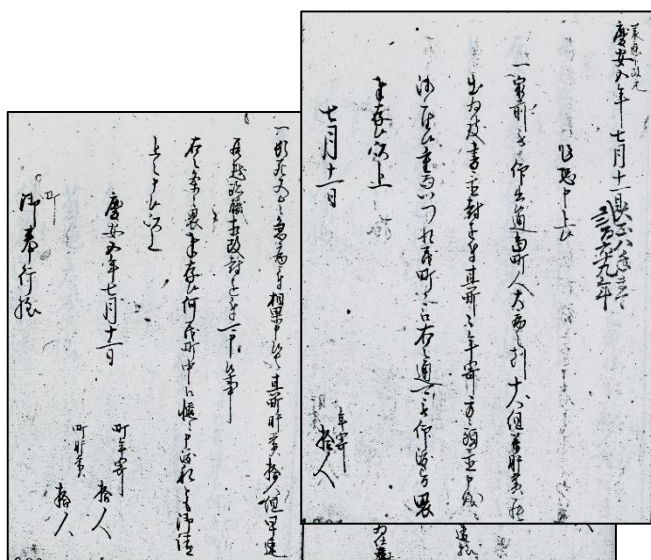
2 月 15 日(日)

「安宅町文書」を読みます

「町人の相続について」

3 月 1 日(日)

相続の手順を解説します



相続に関する文書 (小松旧記)

講 師：袖吉 正樹 氏

(金沢市立玉川図書館担当館長補佐)
小松市史専門委員

時 間：午後 2 時～ 4 時

会 場：小松市公会堂 1 階
第 1・2 会議室

受講料：無料 (事前予約必要)



『新修 小松市史 資料編 11 民俗』 「第5章 人びとの祈りと芸能」 紹介

第5章では、「祈り」ということで、市内に所在する村堂や祠、道端に置かれた石仏などを、如来・観音・稲荷・地蔵など信仰の種類に分けて、紹介します。

「親にはごたえすると逆むけができる」という俗信や「食べた後に寝ると牛になる」などの禁忌は当地方でもたくさん伝わっています。この事例を、伝承する集落名と共に示してあります。

「芸能」では、獅子舞、神楽舞、村芝居、太鼓、民謡踊りについてふれています。

市内の獅子舞は、獅子と一緒に戯れる「舞獅子」と、獅子殺しを舞う「棒ふり獅子」の2つの形式があり、前者は市内全域、後者は南部地区に多く伝わっています。後者の一演目には、「寝獅子」と呼ばれる滑稽な獅子舞も見られます。神楽舞といえば、無形文化財に指定される「悪魔祓い」で、最も特徴的なのは一切無言で行われることです。近隣地域にはない黙舞です。

村芝居は、軽海町の「水無生改良剣舞」に代表され、水無生とは師匠を持たずに出来たという意味で、剣舞と劇を取り入れた独特の内容である。

この他、加賀太鼓を始めとする太鼓芸能ややっちゃん踊りなどの民謡踊りなどを、DVD と共に地域の芸能として紹介されています。ぜひご覧ください。



長吉寝獅子（串町）

新修 小松市史「民俗編」

5,000 円にて、販売しております。在庫が少なくなっております。お求めの方は**お早目**に、市史編纂事務局までお越しください。

<事務局1月の活動状況>

- ・ 1月2～5日 文書目録作成(産業)
- ・ 1月21日(水) 建築部会

<事務局2月の活動予定>

- ・ 2月8日(日) 古文書講座
- ・ 2月9日(月) 近世村方部会
- ・ 2月15日(日) 古文書講座
- ・ 2月21日(土) 寺院彫刻調査
- ・ 2月26日(木) 産業部会

<2月のカレンダー>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

は小松市史編纂事務局(図書館2階)が閉室しています。

市史編纂担当(小松市教育委員会生涯学習課)

- ・ 住所 〒923-8650 小松市小馬出町 91
- ・ TEL 0761(24)8274 ・ FAX 0761(23)3563
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>

小松市史編纂事務局(小松市立図書館2階)

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19
- ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763